

事務局だより



事故報告

平成30年7月

熱中症に注意しましょう

非常に残念ですが事故の報告です。

去る、6月18日月曜日午後1時20分頃、灯油配達に就業されている会員さんが就業中に頭を打ち入院後死亡されるという痛ましい事故がありました。

就業中に駐車しておいた灯油配達車両のバッテリーがあがってしまいエンジンが始動しなかったため、自分の車と配達車両をブースターケーブルでつなぎエンジンを始動させようとしていました。

最初、アイドルリングの状態では配達車両のエンジンが始動しなかったため、エンジンの回転数を上げようと思い、自分の車のドアを開け、片足でアクセルを踏んだところ、車が急に後ろへ発進したことによりドアで体を押し仰向けに転倒し後頭部を強打しました。(サイドブレーキは効いていたようですがオートマのギアはバックの位置にあったようです。)

一緒に作業をしていた人がすぐ救急車を呼び、病院で手術をしていただきましたが、後頭部を強打していたため10日後亡くなられました。

シルバー人材センターでは、「安全第一」の就業をモットーに運営していますが、少し気を付ければ防げる事故は多く発生しています。安全適正委員会では、小さな事故でも原因を分析して、「安全就業だより」を通じて会員の皆様に具体的にお伝えし、再発防止に努めていますが、今回のような大きな事故が発生してしまい事務局としても悔やまれてなりません。

昨年も車のバッテリーあがりにより、坂道で車を押してエンジンを始動させようとして車が制御不能になり駐車場のバイクや建物を破損させる事故が起きています。

車は便利な乗り物ですが、油断すると大きな事故を起こすことがあります

今回の死亡事故を他人事ではなく自分の事として受け止め、二度とこのような事故を起こさないようにすることが大切です。

亡くなられた方のご冥福をお祈りいたします。

夏本番に入りこれから厳しい暑さが続くと予想される為熱中症に注意が必要です。

高齢者は暑さを感じにくくなり、また体温を下げるための体の反応が弱くなっていることで、自覚がないうちに熱中症になる危険があるようです。寝不足・風邪など体調不良のときは、特に熱中症の危険性が高まります。

まずは予防が大事です。室内でも、外出時でも、喉の渇きを感じなくても、こまめに水分・塩分などを摂りましょう。

十分な栄養・睡眠をとって、健康に留意し猛暑を乗り越えましょう。

安全・適正就業研修会(予告)

健康で働くために日頃の健康管理について研修会を開催します。是非ご参加ください。

時間と場所は次のとおりです。

日時：8月25日(土)10:00~11:45

場所：北勢福祉センター2階大会議室

講師：いなべ市役所福祉部長寿福祉課
宮木容子保健師

演題：「高齢者の健康づくり」(予定)

入会説明会(毎月1回開催)

時間と場所は次のとおりです。

7月17日(火)午後1時30分から

8月20日(月)午後1時30分から

9月18日(火)午後1時30分から

場所：北勢福祉センター2階会議室

ご近所の方やお知り合いで、仕事を探してみえる市民の方をご紹介下さい。

(一人一会員紹介運動実施中)

今月は、「事務局だより/就業情報」

「配分金明細書(6月就業者)」

「作業服(冬用)の案内」

「介護補助員技能講習受講者募集チラシ」

「会報誌(輝くシルバーいなべ28号)」

互助会より

「歩こう会開催のご案内チラシ」を同封しました。

お盆休み

8月15日(水)センター事務局は特別休暇(お盆休み)とさせていただきます。よろしくお祈りいたします。

(記事についての問い合わせ事務局 ☎82-1800)